

Public Information Furubira

2017 [平成29年]

広
報

ふるびら



7月8日 琴平神社例大祭
撮影場所：恵比須神社

小学校裏に出現したこの建物は!?

〈古平小学校放射線防護対策工事〉

■国の放射線防護対策事業の経緯

平成23年3月11日の東日本大震災に伴って、福島第一原子力発電所で事故が起きました。国はこの対応の際に判明した縦割り行政の弊害や、1つの行政組織が原子力利用の推進と規制の両方の機能を担うことによる問題を解決するため、平成24年、原子力規制委員会設置法を制定しました。この法律により設置された原子力規制委員会は、同年10月31日に緊急時に原子力施設の周辺住民を放射線から守るため原子力災害対策指針を策定。この指針でPAZ（予防的防護措置を準備する区域・施設から半径5km）とUPZ（緊急時防護措置を準備する区域・施設から半径30km）の設定や早期の避難が困難な住民等が一時的に避難できる施設となるよう、病院、介護施設、学校、公民館等に気密性の向上等、必要な放射線防護対策をすることが定められました。

そして国は自治体に放射線防護対策を奨めるために、補助金制度をつくりました。当初、この制度の対象

となるのは泊原子力発電所から10km圏内の地域でした。しかし、平成27年度半ばから実施対象がUPZ圏内に拡大され、古平町も補助金の対象になりました。



■国全額補助で小学校を防護対策

古平町ではこの補助金を活用し、地域防災計画により指定緊急避難場所として位置付けている古平小学校を対象施設とし、放射線防護対策工事や備蓄物資購入を約2億4000万円（国の全額補助）かけて行いました。

■原子力防災の有事は小樽に避難

原子力防災において、非常時は小樽市へ避難することになっておりますが、放射線の影響を受けやすい子どもや体の不自由なお年寄りなど、早期に避難が必要な方は小学校に屋内退避してもらうことになります。

■この建物の役割とは

小学校の裏手に建てられたこの建物（写真上）はフィルター棟と呼ばれるもので、中には発電機、フィルター、温水ヒーター、送風機があり、もし原子力発電所に事故が起きたときに、緊急避難先の小学校に汚染された空気が入らないようにするための設備です。

空気というのは圧力の高いところから低いところへ移動する性質があります。そのため、フィルター棟を通し、きれいな空気を送り込むことで小学校内が陽圧（外気圧より内部の圧力が高い状態）になり、外部から汚染された空気が入ってくることを防ぎます。またフィルター棟は停電のときでも、発電機を使い7日間



■外の空気が小学校に入るまで

小学校に空気が入るまでには次の過程があります。

- ①外の汚れた空気をフィルター棟の中に取り込む。
 - ②汚れた空気をフィルターに通し、きれいな空気に変える。
 - ③きれいな空気を地下に埋められたダクト（空気管）を通じて、送風機で小学校に3か所から送り込む。
- ※冬期間は空気が冷たいので温水ヒーターで空気を暖める。

■避難生活中のプライベートを確保

要配慮者が小学校で避難するため、小学校内に備蓄品を備えました。

- ①非常用間仕切り 50張
- ②多目的テント 10張
- ③段ボール組み立て式ベッド 50台
- ④排便収納袋 50箱

今後、町では今年度中に平成26年3月に作成した防災ハンドブックの刷新や、災害時の避難グッズのあっせんなどを予定しております。

第2回定例会

行政報告（抜粋）

6月20日に開会した第2回定例会で町長が「行政報告」、教育長が「教育行政報告」を行いました。

総務関係

元北海信金古平支店を購入

元北海信用金庫古平支店の土地・建物購入事業は町への所有権移転登記まで完了しており、今後の利用について検討していきます。

役場庁舎立替え事業

庁舎基本設計委託業務は、建物の配置計画、平面・構造・設備計画等について基本的な考えをまとめた上で7月に発注予定です。

企画関係

ふるさと納税

今まで寄付額のおおむね5割程度を返礼品としておりましたが、先の総務省通知を受け、現時点では11月1日の寄付から正式に3割にするよう進めています。

日本海沿岸の津波浸水被害想定

道が今年2月に日本海沿岸の津波浸水想定を公表し、これまでの推計よりも代表地点で2〜3m高くなるシミュレーションしましたが、地域防災計画で指定している避難場所

には浸水の可能性はないという結果でした。

町勢要覧作成業務

町の人口や産業、行財政などの状況をまとめた町勢要覧を平成21年以来、8年ぶりに改訂します。

財政関係

平成28年度各会計決算状況

単位：千円

区分	歳入 決算額 A	歳出 決算額 B	歳入 歳出 差引額 A-B=C	繰越 明許費 繰越額 D	実質 収支 C-D	
一般会計	4,285,574	4,186,077	99,497	9,123	90,374	
特別会計	国民健康保険事業	168,858	155,891	12,967	0	12,967
	後期高齢者医療	58,614	58,463	151	0	151
	簡易水道事業	165,097	165,097	0	0	0
	公共下水道事業	203,487	203,487	0	0	0
	介護保険サービス事業	54,608	48,786	5,822	0	5,822
合計	4,936,238	4,817,801	118,437	9,123	109,314	

一般会計9037万円の黒字

5月31日をもって出納整理期間が終了し、平成28年度の各会計決算が確定しました。

民生関係

子育て世帯を応援

古平町ではこれまで、子ども・子育て支援施策の一環として国の基準を上回る保育料の軽減を行っておりますが、今年度さらに3歳未満児の第2子以降を無料にします。

現在待機児童はなし

幼児センターみらいでは昨年度最多で、6人の待機児童がおりましたが、今年度は0人で推移しております。

ゴミの総量は前年度同水準

北しりべし廃棄物処理広域連合の平成28年度ごみ焼却総量は4万153ト。古平町分は全体の1・74%で697トでした。

保健福祉関係

スプリンクラーの設置

元氣プラザと海のまちクリニックで緊急時の火災に対応するため、スプリンクラーを設置します。

診療状況について

昨年5月に開業した海のまちクリニックは今年の3月末までで計9968名の受診がありました。入院病棟の開設や短期入所療養介護事業は、医療従事者の確保やスタッフ教育、

許可手続きを急いで進めているところですが。

診療所冷暖房設備の更新

海のまちクリニックでエアコンの故障が発生し、検査費用が40万円以上となることや、メーカーによる部品提供保証期間から4年が経過していることを考え、今年度冷暖房設備全体を更新します。

「異常なし」は全体の3.2%

5月に行われた春の住民セット健診の結果は、昨年同時期と比べ8名少ない125人で、基本・特定健診の結果で異常なしの割合は3.2%と低い水準でした。

産業関係

作物の生育は例年並み

作物の生育状況は全体として例年並みで、水稻の作付けも6月2日に終わり、イチゴの出荷も順調です。

国による新規就農者支援

国から畑作を中心に新規就農された農業者に対し、就農直後の経営確立を支援するために補助金の交付が決定されました。

増加するエゾシカによる被害防止

エゾシカによる農作物の被害を防止するため、古平町鳥獣被害対策実施隊員によって2月4日と3月5日に計14頭のエゾシカが捕獲されました。

■4月・5月に集中する林野火災

4月24日に林野火災予防対策協議会を開催し、4月21日から5月31日までを強調期間として林野火災の予防に努めました。

■平成28年度水揚げ

数量では対前年比28.9%増の3474ト、金額では約5700万円増の13億1000万円でした。これは、カレイ・ヒラメの魚価安やサケ・エビの不漁があったものの、全国的に水揚げの少なかったスルメイカが豊漁により高値で取引されたためです。

■国・道の事業

国直轄事業の古平漁港の整備は、「みなと公園」前の-4m岸壁150m分の屋根補修と「丸屋根岸壁」から「みなと公園」までの550mの道路改良が予定されています。道の日本海漁業振興緊急対策事業の一環として、平成27年度から実施している「ウニ海中養殖事業」は、今年度実入りが改善したウニを「東しゃこたん漁協祭」で販売しました。コンテナ食堂での販売も計画しています。

■温泉・家族旅行村・パークゴルフ場

ふるびら温泉しおかぜ、家族旅行村、あいランド広場パークゴルフ場の利用状況はそれぞれ例年並みで推移しています。しおかぜでは8月5日(土)にふるびら温泉しおかぜ夏

祭りを予定しています。

また、5月10日には古平町観光協会の通常総会が開催され、任期満了に伴う役員の変更が行われています。

建設水道関係

■国・道の実施する主な工事

古平町に関係する国や道が行う主な工事は次のとおりです。

国道5号余市町登川大橋橋台橋脚工事	進捗率18%	平成29年11月完成予定
国道5号仁木町銀山改良工事	進捗率28%	平成29年9月完成予定
国道5号小樽市塩谷改良工事	進捗率22%	平成30年1月完成予定
国道5号小樽市忍路トンネル工事	進捗率99%	平成29年9月完成予定
国道5号小樽市忍路トンネル舗装工事	進捗率9%	平成29年3月完成予定
国道5号小樽市忍路中央改良工事	進捗率6%	平成30年1月完成予定
国道5号余市町栄町トンネル工事	進捗率3%	平成30年2月完成予定
国道229号積丹町美国道路改良工事	進捗率2%	平成30年2月完成予定
国道229号積丹町鳥居橋補修外一連工事	進捗率11%	平成30年3月完成予定
古平川流下阻害解消工事	左岸側で築堤工150m8月発注予定、 上流部掘削工150m9月発注予定	
丸山川砂防工事	えん提工1基(2ヶ年で完成予定)を施工で8月発注予定	
古平神恵内線(道単)局改(一般)工事(道債)	防草シート、ハーブマット610m8月完成予定	
古平神恵内線(道単)局改(一般)工事	防草シート、ハーブマット、特殊カゴ6月入札	
古平神恵内線防災安全B(地方道)工事(坑口補修)	六志内トンネル、坑口壁補修7月入札	

■古平町の実施する工事

古平町が実施する工事の契約状況等は次のとおりです。

契約状況(平成29年6月20日現在)

工事名	受注者	工期末	進捗率
高校通線付帯工事(線越)	榊福津組	8月31日	75%
排水管清掃業務委託	東洋ロードメンテナンス㈱	6月16日	100%
排水管布設替工事実施設計業務委託	㈱日水コン北海道支所	6月30日	40%
水道用量水器更新工事	㈱小野寺商店	7月31日	40%
清川団地C棟建設工事	榊福津組	2月16日	5%
錦小路通線・6条小路線配水管布設替工事	榊福津組	9月29日	5%
清川団地C棟建設工事監理業務委託	北海道建築設計監理㈱	2月16日	5%

今後の予定

高校通線改良工事	6月発注
橋梁長寿命化修繕工事	6月発注
橋梁長寿命化修繕実施設計業務委託	6月発注
消火栓更新工事	6月発注
道路ストック修繕工事(道路附属物)	7月発注予定
入舟通線配水管布設替工事	7月発注予定
道路ストック修繕工事路面調査業務	7月発注予定
本通線～墓地通線拡幅実施設計業務委託	7月発注予定
道路ストック修繕工事(舗装)	8月発注予定
栄団地窓改修工事	8月発注予定

教育行政報告(抜粋)

学校教育関係

■小学生110人、中学生39人

4月6日、小・中学校の入学式が行われ、新年度がスタートしました。小学校15人、中学校13人の教諭と学習面において理解が不十分な児童生徒に対する個別指導を充実させるための特別支援員4人、ALTI人が学校運営にあたっていきます。

平成29年度児童・生徒数

単位: 人

古平小学校				古平中学校			
学年	男子	女子	計	学年	男子	女子	計
1年	10	10	20	1年	3	8	11
2年	7	11	18	2年	6	6	12
3年	13	8	21	3年	10	5	15
4年	7	10	17	特支	1		1
5年	5	6	11				
6年	11	9	20				
あすなろ		1	1				
つくし		2	2				
計	53	57	110	計	20	19	39

■全国学力学習状況調査

全国学力学習状況調査を4月18日、小学6年生と中学3年生を対象に実施しました。小学生2人が欠席しましたが、33人（小18人・中15人）の児童と生徒が国語、算数・数学の調査を受けました。結果は8月下旬以降に道教委が公表予定です。

■中学校修学旅行の実施

中学校3年生の就学旅行が5月9日から行われ、今年度から往復飛行機利用で2泊3日となりました。仙台市内での自主研修をはじめ、気仙沼での震災学習ではガイドさんから当時の様子を聞いたり、復興の現況を見てきたりして生徒たちにとって忘れられない就学旅行になりました。

■新たな教科、道徳

平成30年度から小学校で開始する「特別の教科 道徳」で使用する教科書を決定するため、第4地区（後志）教科書採択教育委員会協議会を8月4日に開催する予定です。

■運動会・体育大会

5月28日に小学校運動会、6月6日に中学校体育大会が行われました。子どもたちは個人・団体競技に一生懸命取り組み、練習の成果を発揮しました。

生涯学習・スポーツ関係

■わんぱく王国・たけなわ学級

少年少女わんぱく王国（登録者53

人）とたけなわ学級（登録者25人）が4月29日、開講しました。今年度もそれぞれ10回程度の事業を開催予定です。

■放課後ふるびら塾

児童の学習習慣の定着や基礎学力の向上を目的に実施している放課後ふるびら塾が5月18日に開校し、41人の登録がありました。毎週木曜日の午後から退職校長2人が講師として指導を行っています。

■ふるびらスポーツクラブ

子どもたちがスポーツに親しむことで運動を習慣化する目的で、ふるびらスポーツクラブが今年度から始まりました。5月20日に体験会及び説明会を開催し、幼児と小学生合わせて33名とその保護者が参加しました。実際の活動は6月から始まり週2回、年間80回行います。

第2回定例会で審議された案件

6月20日に開催された第2回定例会では、次の案件が審議されました。

〈議案第30号〉

〈原案可決〉

平成29年度古平町一般会計補正予算（第2号）

現行予算に2億1,534万4千円を追加し予算総額を4億3,347万2千円とするものです。主な内容は、元氣プラザや診療所のスプリングラー

設置費用や冷暖房設備の更新事業に係る費用を増額補正するものです。

〈議案第31号〉

〈原案可決〉

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案

児童福祉法の一部を改正する法律の施行に伴い、職員の育児休業に關しこれまで運用により認めていたものを明文化したものです。

〈議案第32号〉

〈原案可決〉

古平町国民健康保険条例の一部を改正する条例案

地方税法施行令の一部を改正する政令に基づき、所得判定基準の改正を行い、低所得者の負担をさらに軽減するものです。

〈議案第33号〉

〈原案可決〉

古平町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例案

〈議案第34号〉

〈原案可決〉

古平町保育所設置条例の一部を改正する条例案

議案第33号、34号ともに子ども・子育て支援法施行令の一部を改正する政令に基づき、低所得や多子の世帯に保育料の軽減を拡充したり、文言修正を行ったりするものです。

〈議案第35号〉

〈原案可決〉

平成28年度（繰越）古平中学校校舎外壁改修工事請負契約の締結について
契約金額 7,495万2千円

契約方法 指名競争入札による契約
契約相手方 株式会社福津組

なお、本案件は契約金額により議会の議決に付す案件です。

〈報告第2号〉

〈原案承認〉

繰越明許費繰越計算書について
平成28年度に完了しなかつた事業について、平成29年度に繰越したことを議会へ報告するものです。

〈同意第1号〉

〈原案同意〉

副町長の選任について
古平町副町長として佐藤昌紀氏を選任するために、地方自治法第16

2条の規定により議会の同意を求めらるるものです。

〈同意第2号〉

〈原案同意〉

古平町固定資産評価審査委員会委員の選任について
古平町固定資産評価審査委員会委員として堀江昭夫氏を選任するために、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意を求めらるるものです。

〈同意第3号〜10号〉

〈原案同意〉

古平町農業委員会委員の任命について
古平町農業委員会委員として瀧野

友和氏、土岐篤子氏、上野裕揮氏、柴田逸昭氏、久米田彦二氏、金澤順悦氏、池田範彦氏、堀清氏を任命するために、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めらるるものです。

ひとり親世帯・多子世帯の保育料を更に軽減します

古平町では平成29年度4月分の保育料から国と道の支援を受け、ひとり親世帯や多子世帯に対し更なる保育料の軽減を行います。(太枠の数字は4月にさかのぼって減額されます)



第1号認定（教育標準時間）

階層区分	市町村民税 所得割課税額	ひとり親世帯			多子世帯		
		第1子	第2子	第3子以降	第1子	第2子	第3子以降
第1階層	被保護世帯	0円	0円	0円	0円	0円	0円
第2階層	非課税世帯	0円	0円		2,400円	1,200円 ↓ 0円	
第3階層	77,100円 以下	3,500円 ↓ 3,000円	0円		8,000円	8,000円	
第4階層	211,200円 以下	12,300円	6,150円		12,300円	6,150円	
第5階層	211,201円 以上	17,900円	8,950円		17,900円	8,950円	

第2号認定（保育標準時間・満3歳以上）

階層区分	市町村民税 所得割課税額	ひとり親世帯			多子世帯		
		第1子	第2子	第3子以降	第1子	第2子	第3子以降
第1階層	被保護世帯	0円	0円	0円	0円	0円	0円
第2階層	非課税世帯	0円	0円		6,000円	3,000円 ↓ 0円	
第3階層	48,600円 未満	7,750円 ↓ 6,000円	0円		16,500円	8,250円	
第4階層	77,101円 未満	13,500円 ↓ 6,000円	0円		27,000円	13,500円	
	77,101円 以上	27,000円	13,500円				
第5階層	97,000円 以上	41,500円	20,750円	41,500円	20,750円		

第3号認定（保育標準時間：満3歳未満）

階層区分	市町村民税 所得割課税額	ひとり親世帯			多子世帯		
		第1子	第2子	第3子以降	第1子	第2子	第3子以降
第1階層	被保護世帯	0円	0円	0円	0円	0円	0円
第2階層	非課税世帯	0円	0円		9,000円	4,500円 ↓ 0円	
第3階層	48,600円 未満	9,250円 ↓ 9,000円	0円		19,500円	9,750円 ↓ 0円	
第4階層	77,101円 未満	15,000円 ↓ 9,000円	0円		30,000円	15,000円 ↓ 0円	
	77,101円 以上	30,000円	15,000円 ↓ 0円				
第5階層	97,000円 以上	44,500円	22,250円 ↓ 0円	44,500円	22,250円 ↓ 0円		

後期高齢者医療制度のお知らせ

～高額療養費の見直しについて～

■ 高額療養費の自己負担限度額が見直しされます

- 高額療養費の自己負担限度額が、平成29年8月から次のとおり見直しされます。

区 分		1か月の自己負担限度額 (※1)	
		平成29年7月まで	平成29年8月から
現役並み所得者	外来〔個人単位〕	44,400円	57,600円
	外来＋入院〔世帯単位〕	(医療費総額-267,000円)×0.01+80,100円 (※2)	(医療費総額-267,000円)×0.01+80,100円 (※2)
一般	外来〔個人単位〕	12,000円	14,000円 (※3)
	外来＋入院〔世帯単位〕	44,400円	57,600円 (※4)
住民税非課税世帯	区分Ⅱ	外来〔個人単位〕	8,000円
		外来＋入院〔世帯単位〕	24,600円
	区分Ⅰ	外来〔個人単位〕	8,000円
		外来＋入院〔世帯単位〕	15,000円

※1 月の途中で75歳の誕生日を迎えることにより加入する方（障害認定で加入する方は除く）は、加入した月の自己負担限度額が1/2に調整されます。

※2 多数該当（過去12か月に3回以上世帯単位における高額療養費の支給に該当し、4回目以降の支給に該当）の場合の自己負担限度額は44,400円です。

※3 1年間（8月1日から翌年7月31日まで）の外来の自己負担額合計の限度額が144,000円となります。

※4 一般区分においても多数該当（※2）が設定されます。

■ 入院時生活療養標準負担額（居住費）の金額が見直しされます

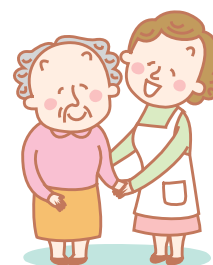
- 療養病床に入院したときの居住費が、平成29年10月から見直しされます。

【平成29年9月まで】

区 分	入院時生活療養費
以下のいずれにも該当しない方	1日につき320円
厚生労働大臣の定める者（指定難病患者を除く）	1日につき0円
指定難病患者	1日につき0円
老齢福祉年金受給者	1日につき0円

【平成29年10月から】

区 分	入院時生活療養費
以下のいずれにも該当しない方	1日につき370円
厚生労働大臣の定める者（指定難病患者を除く）	1日につき200円
指定難病患者	1日につき0円
老齢福祉年金受給者	1日につき0円



お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階

電話 011-290-5601

古平町役場 民生課 健康保険係

電話 0135-42-2181

児童扶養手当等を受けるために 『現況届』を提出してください

毎年8月は、児童扶養手当の『現況届』と特別児童扶養手当の『所得現況届』を提出する時期です。対象となる方に7月下旬頃、役場から案内を送付しますので忘れずに提出してください。

対象となる方は、ひとり親家庭や障がい有する児童を扶養している家庭です。(ただし所得などで対象外となる場合があります)

この届を提出しないと手当を受ける資格があっても、手当を受けることができなくなりますのでご注意ください。

◇お問合せ先
児童扶養手当

民生課 福祉係 ☎42-2181

特別児童扶養手当

保健福祉課 障害者支援係

☎42-2182

北方領土返還へ8月は強調月間

歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島は我が国固有の領土です。しかし72年にわたってソ連・ロシアにより不法占拠されており、その返還は日本国民の悲願です。

国では8月を「北方領土返還運動全国強調月間」、2月7日を「北方領土の日」に指定しています。

北方領土問題を解決するには、国民の一致した力強い世論が必要です。強調月間に併せて北方領土問題に関する行事へ積極的に参加願います。



北方領土四島返還スローガン
「四島の未来 心かよわせ 返還へ」

古平町の環境放射線の測定結果

「泊発電所周辺の安全確認等に關する協定書」に基づき、平成25年4月から環境放射線の測定を北海道と北海道電力(株)が実施しています。平成28年度分の古平町の空間放射線及び環境試料中の放射線の測定結果は次のとおりです。

◆空間放射線

私たちが住む空間にはどこにでも自然由来、人工由来を問わず放射線が飛んでいます。これらのことを「空間放射線」と呼んでいます。通常、空間放射線等の測定値のほとんどは、自然界からの放射線によるものです。文化会館前のモニタリングポストで測定された、放射線量率(1時間当たりの放射線量)の測定結果は次のとおりです。

◆環境試料中の放射能

古平町で漁獲された水産物と収穫された農作物中の放射線の測定結果は次のとおりで、人工核種は検出されませんでした。

※人工核種とは、原子力施設等で人工的に作られた原子核のことです。

1時間あたりの線量率(各月の平均)
単位:nGy/h(ナノグレイ毎時)

4月	5月	6月
29	30	29
7月	8月	9月
30	30	30
10月	11月	12月
31	32	28
1月	2月	3月
23	22	22

試料名	採取時期	測定結果
えび	6月	検出されず
ほっけ	6月	検出されず
たこ	11月	検出されず
いちご	6月	検出されず
ばれいしょ	9月	検出されず
水道水	2月	検出されず

この調査結果は、平成29年6月14日に開催された「泊発電所環境保全監視協議会技術部会」において、泊発電所に起因する周辺環境の異常は、認められなかったと評価されました。

小学校社会科見学

連絡を受けて45秒で出動

6月12日、古平小学校の4年生17人が、古平消防署を社会科見学で訪れました。

初めに児童たちから多くの質問があり、その中の1つの「消防署に連絡が来て1分くらいで出動できるのは本当ですか？」に対し、署員は実際に行ってみせてあげました。結果45秒で準備完了し、児童らはその機敏さにとっても驚いていました。

その後、消防車内の見学や放水体験を行い、児童たちは熱心に署員の話聞き、メモをとっていました。

最後に署員から、海や川のような危険な場所には近付かないなど、日ごろの生活についての注意喚起があり、見学を終えました。



消防署員の話聞く児童たち



れい明の里職親会総会

免許を取得し仕事に活かしたい

障がい者へ働く場所を提供し、社会的自立を支援している「れい明の里職親会」の第35回通常総会が6月19日、歌楽町のれい明会館で行われ、正会員と賛助会員18人が出席しました。

初めに笠井隆義会長が「日頃より障がい福祉に関しご支援いただきありがとうございます。これからも働く障がい者の励みになれるよう精力的に活動していきましょう」と挨拶しました。総会では今年度の事業計画案と予算案が全会一致で承認されました。

総会後の表彰式では、新規就職激励者の高橋俊輔さんが「若い自分をご指導いただいていることに感謝しております。今後、車やリフトの免許を取得し仕事に活かしていきたいです」とお礼の言葉を述べていました。



就職者表彰式・激励会のようす



子育て支援センター タッチケア教室

マッサージで得られる様々な効果

6月22日、子育て支援センターで親子の触れ合いや保護者同士の交流を図ることを目的にタッチケア教室が開かれました。タッチケアは、未熟児の看護ケアとして始まったもので、マッサージなどで親子が触れ合うことによって夜泣きの解消や脳の発達を促す効果が期待されています。

講師は、真狩村のなちうち助産院の浪内淳子院長で、参加した8人の母親はオイルを使用したマッサージの手順を学びました。また、浪内院長は母親たちに助産院での経験や院長自身の子育ての体験などから、子育てや産後ケアについてのアドバイスも行っていました。

参加した越後由紀子さんは、「ゆっくりと子どもと触れ合う時間が持てて良かった。先生の指導も適切で勉強になりました」と話していました。



マッサージの内容を説明する講師



2017ふるびらワールドキャンプ

将 来、世界へはばたく子どもに

北海道大学の留学生と町民が交流する「ふるびらワールドキャンプ」が6月24、25日に古平町内の家族旅行村などで行われ、8か国の留学生と町民など約50人が参加しました。

同キャンプは町民と外国人が気軽に交流してもらうために、古平国際交流協会（浅野恵子会長）が毎年開催しています。

初めに浅野会長は「グローバルな心を養ってもらいたい」と思い、毎年行っています。ぜひ交流を楽しみましょう」と挨拶をしました。

初日は、ボールを使った自己紹介ゲームとバーベキューを、2日目はカレーライス作りやかるた、けん玉などの日本の文化をともに楽しみ交流を深めました。

参加したネパール出身のディプティスレスタさんは「日本や他の国の様々な文化に触れることができているし、食べ物もおいしいです」と話してくれました。



留学生と交流する子ども



ふれあい昼食会

25 品目、健康志向のお弁当

ふれあい昼食会が6月27日、古平町地域福祉センターで開かれ町民ら30名が参加しました。同会は65歳以上の一人暮らしの方を対象に、ひきこもり防止のため古平町社会福祉協議会が古平町食生活改善推進委員会（以下、食改という。）の協力を得て、年5回行っており、今回は2回目の開催です。

初めに食改の斎藤睦子会長が「全25品目が使われ、栄養に配慮した献立となっております。ぜひ楽しく召し上がってください」と挨拶。参加者は会話をしながら美味しくそうにお弁当を食べ、持参した容器に残したおかずを詰め込んでいる人もいました。食事後には有志による歌や踊りが披露されました。

参加者の吉川ゆみさんは「1人暮らしなので、みんなとの交流を楽しんでいます」と話してくれました。



食改の参加者



昼食を楽しむ参加者たち



仲間を信じ力の限り戦う

第24回浅井えり子旗 兼 第30回会長旗争奪少年軟式野球大会

第24回浅井えり子旗兼第30回会長旗争奪少年軟式野球大会が7月2日、古平町中島公園スポーツ・レクリエーション広場と古平中学校グラウンドで開催されました。

大会は後志管内市町村と札幌から24チームが参加し、開会式と1回戦が古平町内の会場で行われました。2回戦以降は札幌市の会場で行われます。

開会式で古平野球スポーツ少年団の主将の井端大翔くんが「練習でともに汗を流した仲間を信じ、精一杯力の限り戦うことを誓います」と選手宣誓して大会が始まりました。

古平野球スポーツ少年団は1回戦、岩内東野球スポーツ少年団と対戦し、初回に2点を先制しましたが、残念ながら4対12で負けてしまいました。



開会式や試合の様子



平成29年度第1回町内会長会議

町の考え方を知ってもらうために

7月6日、今年度初めての町内会長会議が文化会館で開かれました。同会議は、地域の代表者である町内会長にその年の役場の主な仕事の内容や進め方について理解してもらうために毎年開催しています。

会議では、出席した18人の町内会長に今年の4つの主要施策と、各課からのお知らせ3つについて各課長等が説明しました。

町内会長からは、避難グッズの斡旋はどれがいいのか迷う方がいると考えられる、地域懇談会は町内の小規模ではなく地域ごとの大規模での開催にしてはどうかなどの意見がありました。

会議で開催された内容は、5月26日に全戸配布された「わかりやすい今年予算」の重点事業にあたる部分で、7～8月頃に各町内会で開催される地域懇談会でも説明予定ですので、ぜひご参加ください。



町内会長会議のようす



幼児センターいちご狩り

おっきいのたくさん採れたよ

7月7日、幼児センターのたいよう組の園児11人が町内の堀農園でいちご狩りを体験しました。このいちご狩りは堀農園が幼児センターの子どもたちを招待して毎年行っているものです。

いちごは昨年の8月末に苗が植えられ、雪の下で越冬し、今年6月から収穫されています。

当日は気温が高く、ビニールハウスの中はいちごの甘い香りと熱気が広がっていましたが、子どもたちは汗を流しながらいちご狩りに集中していました。

参加した阿部心祐くんは「葉っぱをかき分けて、大きいいちごを見つけられて楽しかった」と笑顔で話してくれました。



いちご収穫後



琴平神社例大祭

町内中に響き渡る太鼓や笛の音

7月7～9日、琴平神社例大祭が開かれました。7日は豊漁と海の安全を祈願するための海上渡御祭が、8～9日には陸上渡御祭が行われました。

陸上渡御祭では猿田彦(天狗)を先導に、神輿、奴、山車などが行列をつくり町内中を練り歩きました。行列とともに威勢の良い掛け声や太鼓と笛の音が響き渡り、人々を引き寄せました。夜には天狗や神輿の火渡りが行われ、その熱気と迫力を肌で感じ、町民や観光客は楽しんでいました。



神輿の行列



奴振りのようす

国や道などからのお知らせ

平成29年度個人事業税(第一期)の納期限について

8月31日(木)が第一期分の納期限です。

・個人事業税は、個人で事業を行っている方に納めていただく道税です。

・税額は、昨年の事業所得から算出されます。

・8月10日(木)に納税通知書を送付しますので、納期限までに納税をお願いします。

・納税についてのご相談は、左記までご連絡ください。

◇お問合せ先

後志総合振興局税務課
☎0136-23-1334

各種自衛官等の募集

自衛官候補生・一般曹候補生・航空学生等を募集します。事務所説明会やイベント紹介も行ってあります。細部応募資格等については左記までお問合せください。

◇お問合せ先

自衛隊札幌地方協力本部
小樽地域事務所
小樽市稲穂2-22-4樽石ビル2F
☎0134-22-5521

介護保険料納期限のお知らせ

今年度の介護保険料の納期限は次のとおりです。忘れずに納めるようお願いいたします。

期別	納期限
第1期	平成29年 7月25日
第2期	平成29年 8月25日
第3期	平成29年 9月25日
第4期	平成29年10月25日
第5期	平成29年11月27日
第6期	平成29年12月25日
第7期	平成30年 1月25日
第8期	平成30年 2月26日

◇お問合せ先

後志広域連合介護保険課保険管理係
☎0136-55-8013

無料法律相談のご案内

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。お気軽にご利用ください。

○日時 8月16日(水) 午後1時〜

○場所 余市町中央公民館2F

相談時間は1人30分までで、事前予約が必要です。

◇お問合せ先

役場 民生課 福祉係
☎42-2181

第37回共和かかし祭「かかし」募集

●祭期間 8月19日(土)〜20(日)

●場所 共和町役場裏の憩いの広場

●出展規定

①部門 少年の部、一般個人の部

一般団体の部、広告の部

②制作料 作品1体につき3千円の補助(1人3体まで・製作材料を判断し補助できない場合あり)

③搬入受付 8月18日(金)午前9時〜正午(生涯学習センター町民会館玄関ホール)

④搬出 8月21日(月)正午まで

⑤出品基準 アイデアやユーモアに富んだ伝統・現代・動くものなどか

かし祭にふさわしいもの。

⑥審査 8月18日(金)午後1時から

審査委員会を開催し各賞を決定

⑦各賞 部門別にグランプリ、特選

準特選、入選など千円〜5万円

◇お問合せ先

共和かかし祭実行委員会

事務局 共和町役場産業課商工観光係

☎0135-73-2011内線127

「働き方改革推進」に向けての説明会を開催します

道内における働き方改革の実行を推進するため、非正規労働者の無期転換ルール(有期契約を無期契約とするルール)や改正育児・介護休業法等に関する説明会を北海道庁との共催により道内7か所で開催します。

説明会の詳細については、北海道労働局のホームページでご確認ください。

◇お問合せ先

北海道労働局雇用環境均等部指導課
☎011-709-2715
<http://hokkaido-roundoukyoku.jp>
site:mlhw.go.jp

子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て、しつけなど家庭教育に関する悩みなどを相談してください。

●電話相談0120-3882-56

●メール相談

token_sodan@hokkaido-c.ed.jp

●来所相談 10〜16時(土日祝休み)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階 ※要電話予約

平成30年度入校前適正相談の実施

求職中の障がい者(応募希望者)の入校前適正相談を実施します。

○実施期間 平成30年3月2日まで

詳しくは左記までお問合せ下さい。

◇お問合せ先

国立北海道障害者職業能力開発校
〒073-0115
砂川市焼山60番地
電話 0125-52-2774
FAX 0125-52-9177

日々、稽古を積み重ね勝利へと



柔道少年団



7月11日、武道館での練習の様子



柔道少年団が、毎週火曜日と金曜日に、武道館で練習を行っています。

現在、古平町、余市町、積丹町の小学校1年生から中学3年生までの12人が活動しています。

練習では、準備運動などを全員で行った後、小学生は受身や組み手などの基本練習、他の団員は指導者等と打ち込みや乱取り稽古などに真剣に取り組んでいました。

主将の古平中3年、田口漣くんは「個人の目標としては得意の払い腰で全道優勝を目指したい。団体では今年で中学生がいなくなってしまうので、小学生に1人でも多く勝ってもらえるように練習したい」と、全道大会に出場する外崎享俊くんは「全道一を目指して稽古を一生懸命頑張りたい」と話してくれました。

申込みや見学は随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

☎ 42-4051

事務局 大川原久夫

団員紹介



こはやし はやて
小林 颯
(古平中3年)



しげの じゆきと
茂野 珠己仁
(古平中3年)



みやけ けんたろう
三宅 建太郎
(古平中3年)



かねこ けいご
金子 佳剛
(古平中3年)



うえの ふみや
上野 文哉
(余市西中3年)



いнокuchi せい
主将 田口 漣
(古平中3年)



よしだ けんざぶろう
吉田 健三郎
(古平小1年)



いとう せな
伊藤 聖那
(積丹余別小2年)



よしだ じゆんのすけ
吉田 淳之介
(古平小2年)



うえの ゆうた
上野 雄大
(余市沢町小3年)



よしだ こうたろう
吉田 耕太郎
(古平小5年)



とさきき しょうしゆん
外崎 享俊
(積丹余別小6年)



本の海より ～ 新刊図書案内 ～



文化会館図書室に新しい本が入りました。前回の記事でもご紹介した『クシュラの奇跡 140冊の絵本との日々』や、村上春樹7年ぶりの長編小説となる『騎士団長殺し』などさまざまなジャンルの本を取り揃えております。ぜひお越しください。

～文学～

半島へ 陸自山岳連隊	数多久遠
虚実妖怪百物語 序	京極夏彦
虚実妖怪百物語 破	京極夏彦
たとえ明日、世界が滅びても今日、 僕はリンゴの木を植える	瀧森古都
片想い	東野圭吾
劇場	又吉直樹
騎士団長殺し 第一部・第二部	村上春樹



～社会～

「白い恋人」奇跡の復活物語	石水 創
なぜ僕は、4人以上の場になると途端に会話が 苦手になるのか	岩本武範
応仁の乱	呉座勇一
九十歳、なにがめでたい。	佐藤愛子
医師の一分	里見清一
宝くじで1億円当たった人の末路	鈴木信行
すごい！ホメ方	内藤誼人
顔二モマケズ	水野敬也
人生はワンモアチャンス！	
人生はもっとニヤンとかなる！	水野敬也・長沼直樹
語彙力がないまま社会人になってしまった人へ	山口謠司

～生活～

4コマですぐわかるみんなの防災ハンドブック
草野かある

～その他～

あるかしら書店 ヨシタケシンスケ
クシュラの奇跡 140冊の絵本との日々
ドロシー・バトラー

～絵本～

おこだでませんように	石井聖岳
おしゃべりなたまごやき	長 新太
なにをたべたかわかるかな	長 新太
うそだあ！	山村浩二

～児童書～

マンガでわかる！
10才までに遊んできたえる算数脳パズル
高濱正伸

職員紹介

ただいま帰りました。7月1日から保健福祉課で勤務することになりました。

25年振りに故郷で暮らすことになり、懐かしい気持ちです。

長年の福祉経験を活かし、町民の方に気軽に声を掛けて頂けるような職員を目指します。

不器用なのでご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、よろしくお願いたします。



保険福祉課
介護支援係兼介護保険係
田岸 克朗
(古平町出身)

文化会館図書室
★開室日時 月～金曜日
(祝・祭日を除く)
午前10時～午後5時
司書：水曜日午前
木曜日午後
金曜日午後
★貸出冊数 1人5冊まで
★貸出期間 2週間
★お問合せ先 町教育委員会
☎ 42-2590

人事異動

□6月20日付 ※()は前職

▼副町長(保健福祉課長) 佐藤昌紀
□7月1日付

【総務課】

▼課長(総務係長) 松尾貴光
▼総務係長(民生課福祉係長) 澤口達真

【財政課】

▼課長兼収納係長(財政課長) 三浦史洋

【出納室】

▼会計管理者兼出納室長(総務課長) 藤田克禎

【民生課】

▼福祉係長(財政課収納係長) 黒川寿

▼環境対策係兼福祉係(保健福祉課障害者支援係) 太田中康宏

【保健福祉課】

▼課長(教育委員会教育次長) 和泉康子

▼障害者支援係兼高齢者支援係(介護支援係) 清水楓

▼介護支援係兼介護保険係(新規採用) 田岸克朗

【教育委員会】

▼教育委員会教育次長(会計管理者兼出納室長) 白岩豊

8月の休日当番病院

《医科》

◇8月6日(日)
よいち北川眼科医院
(☎22-1308)

◇8月11日(金)
池田内科クリニック
(☎23-8811)

◇8月13日(日)
黒川町整形外科クリニック
(☎22-2447)

◇8月15日(火)
森内科胃腸科医院
(☎32-3455)

◇8月20日(日)
よいちクリニック
(☎21-4570)

◇8月27日(日)
よいち整形外科クリニック
(☎48-5000)

※当番医の診療時間は9時～17時までです。

※夜間については余市協会病院で急患に限り診療しております。

診療時間 午後6時～

翌日午前7時
診療科目 内科、小児科、外科、
整形外科

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

婚約を決めし娘の幸福をただ願ふ人生に負けるな

泉 清三

ハクセキレイ描き初めて「ドコ」違ふ羽根の黒さは雌が少なく

金子 寿子

風も止み午後の日差しが暖かくゆく道の辺のさくら匂へり

坂本 信子

ひた寄する夕霧ふかくわが狭はさながら宇宙のごとき静寂

鈴木 時子

久々に青空泳ぐ鯉のほり町内中を明るめ元気に

田中 香苗

風強く五月半ばの土手に咲く赤チューリップ今にも折れそつ

寺田 カツ子

夏休みかやの中よりホタル見る子供の頃を想ひ出しつ

小山内 いお子

古平俳句会

網戸より零れて来しが浜訛

サクランボヒイフウミイヨ手の平に

浜風も峽吹く風も薫りけり

やぶ菅草今来た小径かへり径

渡辺 嘉之

仲谷 比呂子

波しぶく岬の夏草そりて咲き

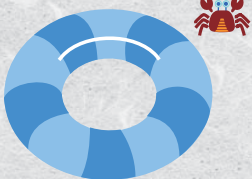
花菖蒲子とはなれ住む此所に慣れ

高橋 重子

船影の点々とあり島の夏

昨日より今日の日射に牡丹咲く

室谷 弘子



イカ釣り漁船の漁火



7月上旬に古平町沖でみられたイカ釣りの漁火の風景です。イカは明かりに寄って来ると考える人も多いと思いますが、実は暗いところを好む習性があります。漁師はこの習性を利用して、海一面を明るく照らし出し船底に影を作り出すことによってイカを船の真下に集め捕えます。また漁火は船の左右を照らすように配置し、前後を比較的暗くして船底への通り道を作っています。船は1隻あたり100KWほどの明るさを放っているものもあり、その明かりは人工衛星で宇宙からも確認できるようです。

ふるびら 元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介しします。今月号は7月に誕生日を迎えた子どもです。



谷内 かれん ちゃん

7月14日生
保護者 正信 さん
(あけほの) 潔江 さん
(潔江さんより)
よく笑う子に育って欲しい。

町の人口と世帯数

	前月比
人口 3,146人	(-9)
男 1,489人	(-4)
女 1,657人	(-5)
世帯数 1,775世帯	(-1)
外国人 52人	(+15)
男 2人	(0)
女 50人	(+15)

(平成29年6月末日現在住民基本台帳人口)

ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
竹村 トキ さん	91歳	6・11	銀座
谷間 正子 さん	83歳	6・14	浜三
熊谷 榮子 さん	88歳	6・17	浜一
外崎 キヨ さん	96歳	6・23	御崎町
古山 一博 さん	59歳	7・3	丸山町

おたんじょうおめでとう

氏名	生年月日	保護者	町内
工藤 咲凜 ちゃん	6・10	幸保 さん	浜三
菊地 昇翔 ちゃん	6・11	亮太 さん	あけほの
高谷 麻弥 ちゃん	6・13	聖寿 さん	丸山町
板垣 桃花 ちゃん	6・27	康介 さん	浜三
安田 彩菜 ちゃん	6・27	泰樹 さん	本陣

◎現金

50,000円

上野 麻美(小樽市)

ご寄付いただき誠にありがとうございました(敬称略)